

# 地質ニュース

昭和 47 年 11 月

第 219 号

1972

## 昭和 47 年 7 月 豪雨 災害

	丹沢山地・河内川流域……………日本科学者会議地質調査所班…1
	中国地方庄原・甲奴・加計地域……………植田芳郎…6
	天草・川内(せんだい)川流域……………坂本 亨…12
トピックス	熊本平野の菊池川は白川の支流であったか?……………清原清人…20
	湧泉復活～富士市で10年ぶりに～……………村下敏夫…23
	ドイツの原田豊吉についての新資料……………堀越 毅…26
国際会議	アジア極東地質構造図について(その1)……………広川 治…30
海外事情	パプア・ニューギニアの地質構造と鉱物資源……………高島 清…38
	中央アフリカ共和国へ……………小村幸二郎…46
資料	太平洋の鉄・マンガン団塊④……………盛谷智之訳…54
	学会掲示板……………22
	地学と切手……………P. Q…61

## 編集 地質調査所

### 表紙の写真

1972年7月6日 熊本県天草地方をおそった集中豪雨は 上島東海岸を中心に 500ミリ以上の雨を降らせ 死者114名に達する大きな被害を与えた。この時 もっとも集中的に 一部落ほとんど全滅というかたちで 大きな打撃を与えたのは 土石流の発生である。写真の姫戸町高九部落では 全部で28戸のうち 26戸までが土石流によって破かいされ 埋没された。土石流の岩塊は きわめて巨大なもので 中には大きさ3×5×10m 重さ400トンにも達するものもあった。これが転がって来たのでは どんな家も一たまりもあるまい。目撃者は 怪獣がとび出してくるかのようになり 地面が盛り上がり 地われが生じ 土石流がはじまったと 当時の模様を伝える。これらの岩塊は 今度の災害で山頂から転落してきたものではなく 谷の途中にたまっていた過去の土石流堆積物から 洗い出され 再堆積したものである。(本文「天草・川内川流域」から参照) (坂本 亨)

発行 株式会社 実業公報社